

本書の特長と学習の進め方

Voice of America (VOA) という、アメリカのワシントン DC から全世界に向けて放送されている大統領直轄の国営放送があります。

以前はラジオの短波放送で、日本でも熱心な VOA 聴取者たちは、高額で性能の高い短波ラジオを買ってまでして、聴いたものです。つまり、そうしてまでも聴きたいほど価値のある放送だったのです。

今ではインターネットで聞くことができます。インターネットですから、クリアな音声です。VOA はアメリカの国営放送ですから、その英語の内容と質は厳密に吟味され、選定された最高のものです。

VOA Learning English と『VOA 基本単語 1541』

VOA 放送には、非ネイティブ・スピーカーのための VOA Learning English という、語彙レベルとスピードを抑えたやさしい英語のプログラムがあります。英文を読むスピードはネイティブ・スピーカーたちが話すスピードの 3 分の 2 の、1 分間に約 100 語程度です。語彙のレベルは約 1,500 語となっています。この語彙レベルとスピードは、英語の初期レベルの学習者にとっては非常にありがたい学習素材でしょう。

The New Horizon Ladder Dictionary of the English Language

米国情報庁 (United States Information Agency) が支援し、非英語圏の人たちに英語を伝えるにはどういう単語を使うのが最も効果的かを調査し、12 年という長い歳月をかけて編纂された辞書があります。それが *The New Horizon Ladder Dictionary of the English Language* です。

VOA Learning English の正しい理解のために選び抜かれた 1,541 語

この辞書には、約 6,000 語の見出し語があります。この見出し語の中から、VOA が VOA Learning English の正確な理解と聞き取りのために、特に選りすぐった単語が、本書に掲載されている 1,541 語です。現在、このワードリストは VOA Learning English のウェブページにて PDF ファイルとして公開されています。(ナラボー・プレスのサイトでも、『VOA 基本単語 1541』の紹介ページにリンクが記載されています。)

このワードリストには英単語と英語の語義しかありませんが、本書では日本語の語義と、例文、さらに単語と例文の音声を加えました。

本書の構成と特長

1 - 8		A ~ accuse	
A		A	
<input type="checkbox"/> a [a] ● one / any / each	<input type="checkbox"/> 1つの、ある～、～ごとに お客様に紅茶を1杯ずつ差し上げてください。	<input type="checkbox"/> see [シ]	<input type="checkbox"/> certain [アモ]
<input type="checkbox"/> able [eɪbəl] ● having the power to do something	<input type="checkbox"/> ～できる あなたは会議に出られますか。	<input type="checkbox"/> be able to [～できる]	<input type="checkbox"/> unable [～できない]
<input type="checkbox"/> about [əbaʊt] ● of or having a relation to / almost	<input type="checkbox"/> ～について、およそ 今日の日程わりランジについて教えてください。	<input type="checkbox"/> see [～について]	<input type="checkbox"/> around [アモ]
<input type="checkbox"/> above [əʊv] ● at a higher place	<input type="checkbox"/> 上方に 流しの上の棚を見てごらん。	<input type="checkbox"/> below [ドカ]	
<input type="checkbox"/> abuse [əbjuːz] ● had treatment causing harm or injury	<input type="checkbox"/> 虐待、悪用 隣人が自分の犬を虐待しているのを見ました。	<input type="checkbox"/> building [ビルド]	
<input type="checkbox"/> accept [əksept] ● to agree / to receive	<input type="checkbox"/> 受け取る 私たちがらのさやがなこの贈り物をお受け取りください。	<input type="checkbox"/> agree [アグ]	<input type="checkbox"/> receive [リシ]
<input type="checkbox"/> accident [ˈæksɪdənt] ● something that happens by chance or mistake / an unplanned event	<input type="checkbox"/> 事故、偶然 今日、2台の車が衝突する事故を見ました。	<input type="checkbox"/> incident [インシデント]	
<input type="checkbox"/> accuse [əkuːz] ● to speak against someone / to say a person is responsible for a crime	<input type="checkbox"/> 責める、告発する blame [ブレイム]		

本書は、この1,541語をAからZの順に並べています。

見開き(左右両ページ)で1セットとして学習を進めるようになっていきます。

左ページに見出し語、英語の語義、そして例文が掲載されています。右ページには、日本語の語義、派生語、類義語、反意語、関連語(句)など、そして、例文の日本語訳が示されています。

本書を使った効果的な単語の覚え方

語彙力は単に単語を暗記するだけではなかなか身につくものではありません。本来の英単語学習には理論的な覚え方があるのです。この本はそうした覚え方を意識して作成されています。

英単語の辞書的意味と文脈での意味

単語には lexical meaning (辞書的な意味) と contextual meaning (文脈上での意味) があります。

初期の英語学習者は、初めに辞書的な意味で単語を覚えます。多くの人が1つの単語に1つの語義で覚えようとし、これでは、英文の中で知っている単語に出会ったときに、知っている意味だけで文の意味を理解しようとしてしまいがちです。「単語がこういう意味だから、文はこんな意味になる」と思ってしまうのです。

ですが、実はこれは逆で、「この文はこういう意味になるから、この単語はこの意味だ」と考えることが大切なのです。これが文脈の意味です。こうした読み

方は「**英単語＝日本語の意味**」の1対1で英単語を覚えるのではなく、もっと広い意味で単語のイメージを理解し、そのイメージをそれぞれの文に当てはめていくことが大事です。英単語の文脈の意味を数多く知っていると、大きく文をとらえ、その中での単語の意味と役割をすばやくつかむことができるようになります。

このように英単語を効率的に、かつ使える形で覚えていくことが重要なのです。こうした文脈の意味で英単語を覚えていくためには、その単語が使われた英文と音声に数多く当たる必要があります。

それでは、以下に本書を使って英単語を効果的に覚えていく方法を説明いたします。

1 まずは英語の語義で、単語のイメージをつかむ

この単語集は単語のすぐ隣に英語の語義が掲載されています。まずはこの語義を読んで、その単語の持つニュアンスをイメージしましょう。これにより英語のネイティブ・スピーカーたちがその英単語についてどのように考えているのかが理解でき、英語ならではの単語と語義の結びつきを理解することができます。

2 日本語の語義をきちんと理解する。

次の語義は **court** を説明したものです。

where trials take place / where judges make decisions about law

court を「テニスコート」などの「コート」として [court = コート] と1対1で覚えていた人は、上の語義を見て驚くかもしれません。この文は簡単な単語で書かれていますが、court が「裁判」という法律に関する意味を持つという知識がなければ、上の説明を読んでもピンと来ないでしょう。このように英単語を英語の語義で理解しようというのは、英語初心者にはなかなかむずかしいことです。

こうしたむずかしさを解消するために、日本語の語義も掲載しました。court は「裁判」だと分かれば、この英語の語義にも納得がいき、そのイメージをうまくつかむことができます。このように、英語の語義だけで単語を理解するのではなく、日本語の意味もセットで理解することがとても重要です。

3 単語の使われ方を例文で学ぶ

英単語とその語義説明、そして日本語の語義だけを知っても、その単語を深く理解したとは言えません。その状態では、まだ「あいまい」に理解したままです。

この、あいまいな理解をしっかりとした理解に深めていくためには、前に述べた contextual meaning (文脈の意味) も理解して覚えていくことが大切なのです。

I'm not happy with the court's decision.

「その裁判の判決を、私は不満に思います」

英単語と語義だけではあいまいな理解も、例文を読むことでその使われ方が分かり、もっと「しっかり理解」できるようになります。

こうした

「英単語→英語の語義→日本語の語義→実際の例文での使われ方」

という流れで英単語を覚えることが、シンプルですが最も大切で、かつ効率のよい覚え方なのです。

4 音声でさらに理解を深める。

本書では 1,541 語すべての単語と例文に音声が付いています。音声のダウンロードは下に記載のナラボール・プレスのサイトから無料でダウンロードすることができます。音声の長さは、ほぼ **2 時間** になります。これは **CD にすると 2 枚に相当する長さ** になります。目だけではなく耳からの情報で定着を図りましょう。また音声を聞くことで、リスニング力のアップも期待できます。

5 (余裕があれば) 派生語や類義語で語彙力を多角的に増強する

各見開きの右ページ右上には、派生語や類義語、反意語などが掲載されています。関連語句を覚えることで、語彙力を多角的に増やしていくことができます。本書のほかにも、身近な辞書を使い、関連語や語句を増やしていきましょう。

ただし、無理にすべての派生語や類義語の暗記をしようとする必要はありません。まずは基本となる 1,541 語をしっかりと覚えましょう。そして余裕があれば関連語句も覚えるようにしましょう。

本書で単語を覚えて VOA Learning English を楽しもう！

VOA Learning English は、冒頭でも紹介したように、やさしくゆっくりとしたプログラムです。このプログラムを書くライターの人たちは、本書に掲載された単語を参考にしながら書きます。調査によると、固有名詞を除いて単語の網羅率は 95%だと言われています。ですから、本書の単語をしっかりと覚えると、VOA Learning English をより深く楽しむことができるようになります。

Learning English はポーズが絶妙

VOA Learning English で読まれる英語はゆっくりですが、全体を一様にゆっくりと読んでいるわけではありません。アメリカ政府が運営する VOA ならではの工夫が成されています。suprasegmental recognition とされる音声工学に基づいた録音方法が採られているのです。

これは、1つのフレーズ（意味を成す語句のかたまり）はことさら遅いわけではなく、ややナチュラルスピードに近いスピードで読まれますが、フレーズとフレーズのあいだのポーズが絶妙に空けられています。そのため、ゆっくりと分かりやすく聞こえるというわけです。

英語をまとまりで理解する

このように VOA Learning English の英語の読まれ方は、英語のネイティブ・スピーカーの理解する意味のまとまりごとに英文が区切られて読まれていることとなります。もし英文の単語をひとつひとつ区切ってゆっくりと読んでしまうと、今度は思考スピードと聞こえる音声のあいだにズレが生じてしまい、物理的な音は聞こえても意味が理解しにくくなるという現象が起きます。

VOA Learning English の音声は、英語学習者が英語を理解する際に、こうした意味のまとまりを無意識に理解し、英語を英語のまま理解するための最適なプログラム最適の教材となっているというわけです。

VOA Learning English のサイトは、こちらです。

<https://learningenglish.voanews.com/>

音声プログラムのほかに、映像によるプログラムもありますので、さまざまなプログラムを楽しむことができます。また、左のページのナラボー・プレスのサイトでも音声やスクリプトがいくつか掲載されています。

本書を大いに活用し、VOA Learning English を楽しんでください。